



バーチャルラボラトリー (VL) 講習会 「気候を変える二酸化炭素と大気微粒子」開催のお知らせ

東北大学大気海洋変動観測研究センター、東京大学大気海洋研究所、千葉大学環境リモートセンシング研究センター、名古屋大学地球水循環研究センターが連携して推進しています「地球気候系の診断に関わるバーチャルラボラトリーの形成」の一環として、下記の講習会を開催しますので、ご案内致します。

開催日：2014年9月18日(木)～19日(金)

場 所：東北大学大学院理学研究科 物理系研究棟および物理系講義棟

対 象：大学院生、学部学生、若手研究者(所属大学・機関は問いません)

人 数：40名(先着順)

講習内容案：

- 課題1：二酸化炭素(CO₂)の地球規模循環について講義を行う。その上でCO₂と関連要素(酸素濃度やCO₂の炭素同位体比)の測定法の実習を行い、さらにこれまでに得られたデータを解析して大気中のCO₂濃度増加の原因を推定する。
- 課題2：大気微粒子による地球の放射収支への影響について講義を行う。その上で日射計、放射計、スカイラジオメーターの測定法を学び、地上観測データや衛星観測データを用いて日射・放射フラックスの収支を求める。

講 習：

9月18日(木)

13:00-14:00 二酸化炭素の地球規模循環について
(森本真司 東北大学)

14:00-15:00 大気微粒子が地球の放射収支に及ぼす影響(岩渕弘信 東北大学)

15:00-15:15 休憩

15:15-17:00 班分けと実習

9月19日(金)

09:00-12:00 班ごとにデータ解析、グループ討論および発表の準備

12:00-13:00 昼食

13:00-15:00 各グループの発表と質疑応答

15:30 解散

本講習会に参加を希望される方は8月8日(金)までに、氏名、所属、住所、身分、E-mail、電話番号を

〒980-8578 仙台市青葉区荒巻字青葉6-3

東北大学大学院理学研究科

大気海洋変動観測研究センター

秋元恵子

E-mail: akimoto@caos-a.geophys.tohoku.ac.jp

Tel: 022-795-5793

Fax: 022-795-5797

へご連絡下さい。なお、大学院生および学部学生で旅費の支給(5万円を限度とする)を希望される方はその旨お申し出下さい。

詳細は<http://tgr.geophys.tohoku.ac.jp/vl2014/>をご参照下さい。